

赤ちゃんタイム



神栖市立中央図書館（茨城県神栖市） <http://www.city.kamisu.ibaraki.jp/toshokan/>

基本データ（数値はH25年現在）

| | |
|-----------------|--------------|
| 住所 | 神栖市大野原4-8-1 |
| 電話番号 | 0299-92-3746 |
| 人口（図書館が所在する市町村） | 94,461人 |
| 職員数（うち有資格者数） | 14（5）人 |
| 蔵書数 | 306,615冊 |
| 登録者数 | 12,378人 |
| 年間貸出冊数（H24） | 428,314冊 |

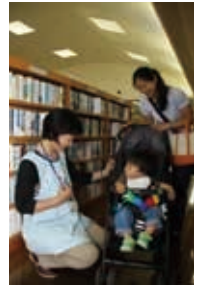
目的・趣旨

赤ちゃんなど幼い子供が、泣いたりしゃいだりしないか心配で図書館へ来館しにくかった子育て世代の利用者に、気兼ねなく本を読んでもらうため利用できる時間帯を設け、毎週木曜日の午前10時～12時は「赤ちゃんタイム」とした。

取組概要

- お知らせ：保育所・児童館、小児科お医者さん等へ配布。ホームページ、ツイッター
- アンケート：赤ちゃんが生まれてから図書館を利用しましたかなど
- ボランティア：14人登録（うち2人はお話ボランティア）
図書館からはボランティアの人数等の制限をせず、「できる時」に自由に来て手伝うことができる。
- 2013年6月6日スタートの日は30組が来館した。8月も多くの来館者があった。10月3日までの18回で平均19組来館した。
- 茨城・読売新聞各紙、茨城放送（ラジオ）で紹介された。

サポート中のボランティア



特徴

子育て世代の利用者が、たくさんの本に囲まれた図書館で少しホッとする時間を提供。ボランティアと一緒に絵本を読んだりし、サポートを行う。



赤ちゃんタイムでのボランティアのお話会



絵本配架先のお話コーナー



ご協力お願いの掲示板。
開始と終わりに館内放送

取組の成果と今後について

赤ちゃんが生まれてから初めて図書館に来た利用者や、父子の親子連れも来館している。他の利用者への迷惑を懸念し、スタート時には館内の利用者一人一人にメモを渡して協力をお願いした。また、午前中はシニアの利用者が多く、見守り・応援するなどの様子うかがえた。

新たな予算は必要とせず、時間帯を設けることで、子育てで日々奮闘中の保護者にくつろぎの場を提供し、子供たちにとっては、赤ちゃんの時から図書館が身近になる環境づくりを行っていく。